

板橋宿（板橋地域）の魅力再構築の取組について

～旧板五米店を活用した拠点整備～

1 板橋宿（板橋地域）の魅力再構築

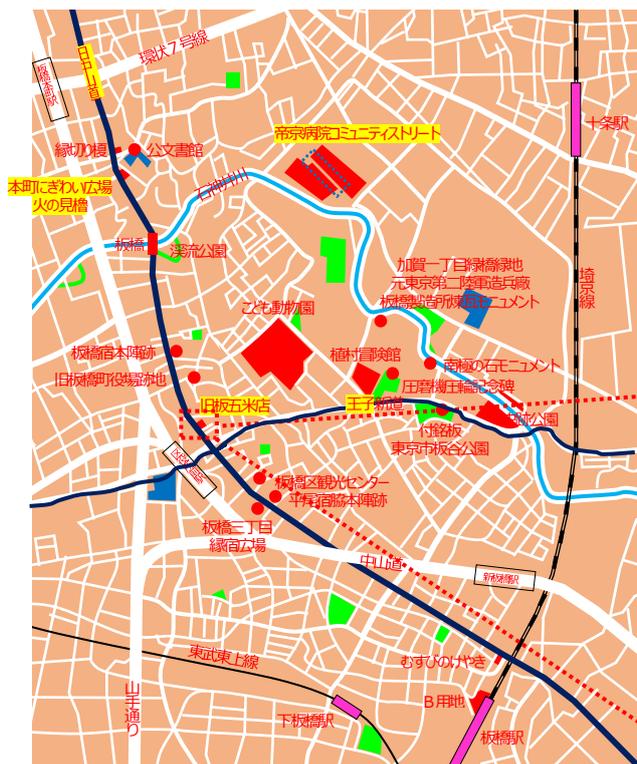
旧中山道の第一番目の宿場であった「板橋宿」とその周辺（現在の板橋地域）は、江戸から昭和時代の雰囲気の色濃く残る、宿場町と近代産業の歩みという歴史的背景に裏打ちされた観光資源が数多く存在する地域である。また、旧中山道と交差する王子新道沿いでは、リニューアルオープンする「こども動物園」や東板橋体育館と複合化される「植村冒険館」、そして、今後整備が計画されている「史跡公園」、「産業ミュージアム」等、新たな魅力スポットの配置も予定されており、区では、板橋十景でもある石神井川沿いの桜並木の緑道とともに、地域全体の魅力の再構築と観光振興・商業振興を図ることとしている。

こうした中、板橋宿の魅力再構築の取組の一環として、仲宿商店街（振）が、区と板橋区商店街連合会第一支部（以下、「商連第一支部」という。）等の協力（連携）のもと、宿場のほぼ中央に位置する土蔵造りの「旧板五米店（店舗部分は大正3年築）」を活用して、地域の散策や観光、商店街振興の拠点整備を行い、にぎわい創出に取り組んでいく。

2 「旧板五米店」の整備と取組

(1) 所在地：板橋区仲宿40番

[位置図・正面前景]



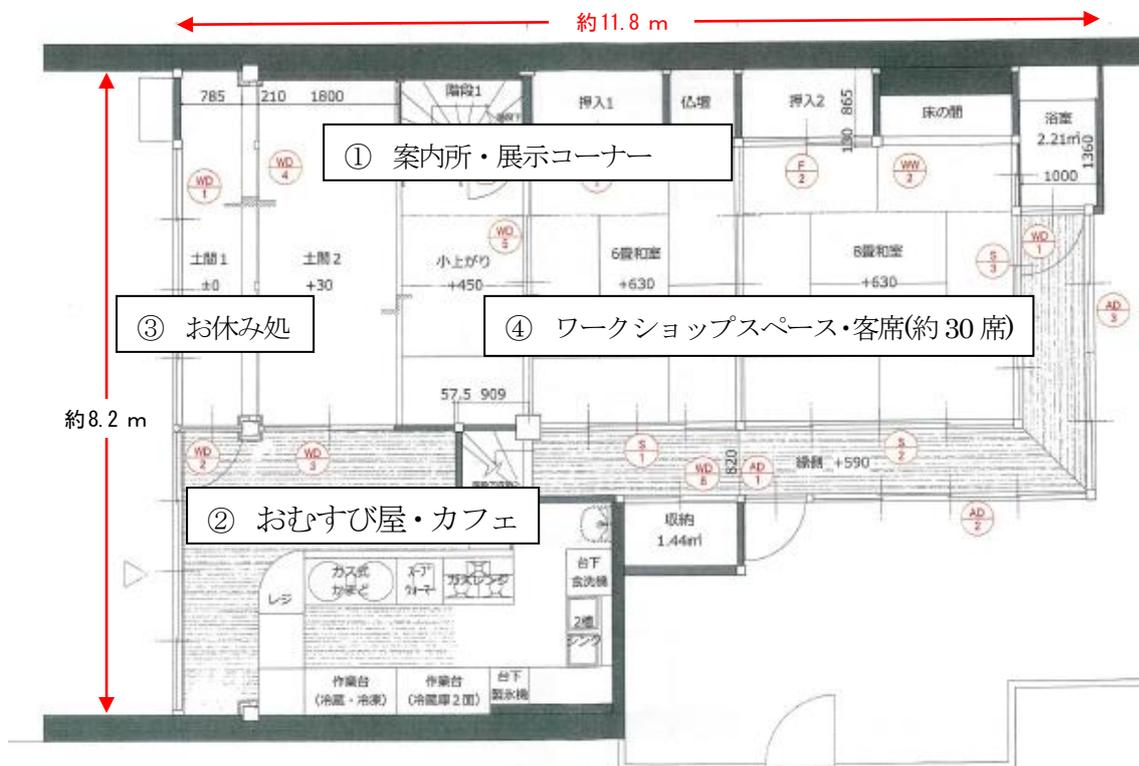
- (2) 構造・面積：木造2階建て・床面積 159.08㎡（1階85.84㎡、2階73.54㎡）
- (3) 実施主体：仲宿商店街振興組合(星野久男理事長) 実施協力：商連第一支部
 ※施設内の一部店舗運営：(株)向こう三軒両隣
- (4) 事業費：約12,000千円(令和元年度)
 ※「板橋区にぎわいのあるまちづくり事業(空き店舗活用事業)補助金」
 補助率：補助対象経費の15分の5(東京都)
 補助対象経費の15分の7(板橋区)
 補助期間：令和元年9月から36ヶ月

(5) 内容

築100年を超え「板橋宿」の風情が感じられる貴重な建物である「旧板五米店」を活用した、地域の散策や観光、商店街振興の拠点として、にぎわいの創出につなげる事業を展開する。

- ① まち歩き案内所、板橋宿(板橋地域)や『縁宿』に関する展示コーナーの設置
 散策立ち寄り所(地域や商店街情報) *板橋観光センターと情報発信での役割分担を行う。
- ② おむすび屋・カフェの運営
- ・ 縁宿(縁結び)と旧米店(おむすび)から、和食提供のおむすび屋
 - ・ 金沢・加賀前田藩ゆかりの地をいかした和テイスト(例：ほうじ茶)提供のカフェ
 - ・ 縁宿ゆかりの商品等の販売
- ③ お休み処の設置(軒先スペースや建物横私道へのベンチ設置)
- ④ ワークショップスペースの提供
 カフェの客席(1階:約30席・2階:約52席)の一部を定期的なワークショップやイベントなどに利用

[施設内平面図(1階)]



- (6) オープン
- 12月1日(日) 運営開始(プレオープン)
- 12月15日(日) グランドオープン(セレモニー実施予定)

3 板橋宿（板橋地域）魅力再構築に向けた今後の展開について

「旧板五米店」の拠点整備を契機に、旧中山道の第一番目の宿場であった「板橋宿」の歴史的な背景を活かして、多様な主体による事業展開を行い、JR板橋駅から都営三田線板橋本町駅までの商店街を宿場の情緒薫る商店街とするとともに、板橋地域全体の魅力を再構築し、観光・商業の振興を図っていく。

- (1) 観光案内版（仲宿交差点での東京電力トランスボックス（配電地上機器）のラッピング）設置
[くらしと観光課]
- (2) 旧板五米店オープン記念を冠した歳末大売出しイベント [仲宿商店街（振）]
- (3) 板橋縁宿事業の展開 [商連第一支部]
 - ① 統一フラッグ、統一ファサード（例：日除け暖簾）等の導入（旧板五米店整備を契機とする宿場風整備への連携）
 - ② 縁宿まつりに金沢・加賀藩・渋沢栄一翁・中山道69宿（中山道全国協議会）などの新味を加えた商品開発、加盟商店街による統一イベントの拡充
- (4) 板橋区登録文化財としての位置づけ [生涯学習課]
- (5) 旧板五米店をアンテナショップとした商いの展開 [仲宿商店街（振）]
- (6) 本町にぎわい広場（火の見櫓）を活用したイベント実施（検討） [商連第一支部]
- (7) 板橋地域全体に関わる回遊性の仕掛け [くらしと観光課]
 - ① 石神井川緑道（史跡公園～帝京病院コミュニティストリート～板橋～板橋本町・大山・中板橋など）を絡めた散策コース
 - ② 渋沢栄一翁を絡めた散策コース（健康長寿医療センター～史跡公園～飛鳥山など）
- (8) シェアサイクルの導入 [交通安全課、くらしと観光課]
- (9) 史跡公園、産業ミュージアムの整備

【参考】

- 事業展開の位置づけ
 - ・「板橋区シティプロモーション及び広報戦略」（平成27年3月策定）＊いたばし魅力発信担当課
 - ・長期重点6事業（継続的な取組）「2 板橋宿の魅力再構築」
 - ・「板橋区観光振興ビジョン2025」（平成30年2月策定）
 - ・基本理念『歴史が結ぶ、懐かしさと新しさが出会えるまち』
 - ・取組例「桜をいかしたにぎわい創出」、「魅力体験ツアー」、「街道文化・歴史をいかした観光」、「絵本のまち板橋による魅力づくり」、「食・商店街を通じた観光促進」、「観光案内板などの整備」等
- 商連第一支部（萱場晃一支部長）

旧中山道（JR板橋駅～三田線板橋本町駅）とその周辺に存在する9商店街※で構成されている。平成17年度から板橋地域全体を“縁”で結ぶ『板橋縁宿事業』（第1回東京都商店街グランプリ受賞）を展開しており、今後も商業・商店街振興を図るために、事業展開の充実を検討している。

※ 板橋駅西口商店会、板橋駅前本通り商店街（振）、板橋宿不動通り商店街（振）、新中山道商店街、商和通り商店会、板橋四ツ又商店街（振）、仲宿商店街（振）、第一小学校前通り商店会、板橋本町商店街（振）